

## ゾーフィゴ静注（Ra233）投与目的で当院へ紹介していただく

### 医療機関のみなさまへ

ご紹介していただく患者さまの適応は以下となります

- 骨転移のある去勢抵抗性前立腺癌の患者である。
  - 外科的又は内科的去勢術を受けている。
  - 内臓転移が無い。 ※リンパ節転移に関しましては 3 センチ以内を治療対象とする。
  - PSA 上昇や病勢進行が急激でない。
  - 症状は無いが、あってもあまり強くない患者である。
  - 6 か月以上の予後を見込める患者である。
  - BSC ではない患者である。
  - ゾーフィゴ治療終了後または中止後は、再度紹介先の医療機関で治療していただきます。
- 投与前の血球数が以下の基準を満たしている。

	好中球数(/ $\mu$ L)	血小板数(/ $\mu$ L)	ヘモグロビン(g/dL)
基準	$\geq 1,500$	$\geq 100,000$	$\geq 10.0$

\*1：基準に回復するまで投与を延期し、回復を確認後、投与を再開する。前回投与から 6 週間以内に

これらの値まで回復しない場合には、投与を中止する。

- 各投与前の副作用（血液障害以外）の状態が以下の基準を満たしている。

	下痢、悪心、嘔吐、便秘	その他の事象
基準	CTCAE グレード 2 以下 <sup>*2</sup>	CTCAE グレード 3 以下 <sup>*3</sup>

\*2：グレード 2 以下に回復するまで投与を延期し、回復を確認後、投与を再開する。

\*3：グレード 4 の副作用が 7 日を超えて持続する場合は、投与を中止する。

（CTCAE v3.0 に準じる）

- 炎症性腸疾患（クローン病、潰瘍性大腸炎等）の患者には、症状を増悪させるおそれがあるため、慎重に投与する。

- 脊髄圧迫のある患者又は脊髄圧迫の可能性のある患者には、先に整形外科等で適切な処置が行われている。

- 本剤投与中及び投与後 6 ヶ月間は適切な避妊を行うよう指導する。また、生殖可能な年齢の患者に投与する場合には、性腺に対する影響を考慮する。

- 用法・用量を守って使用する。

〔通常、成人には、4 週間間隔で最大 6 回まで治療を行います。〕

